



□重点事項（目指す姿）  
【豊かな心の育成（ゆたかさ）】  
◎道徳、特別活動、体験学習等を通して、主体性や思いやりの心を育てます。

学校経営の基本方針 全ては子どもたちのために



く ゆ た か プ ロ ジ ェ ク ト

本校の目指す学校像  
～ 思いやりあふれる「みんなが笑顔」の学校 ～  
・ 子どもにとって  
・ 保護者や地域にとって  
・ 教職員にとって  
「楽しい学校」  
「信頼できる学校」  
「喜びのもてる学校」

【健やかな体の育成（たくましさ）】  
◎健康な体づくりに励み、命を大切にする態度を育てます。

【確かな学力の育成（かしこさ）】  
◎学力の定着と向上を目指し、授業の一層の充実を図ります。

□本年度、特に重点とする実践事項

- 1 基本的生活習慣の重点化指導
  - ・元気なあいさつ、返事、正しい言葉づかい
  - ・廊下の正しい歩行の継続的な指導
- 2 自治的・自発的な学級づくり
  - ・人権意識の醸成（いじめ見逃しゼロ）
  - ・特別支援教育の充実
  - ・リーダーシップ教育の推進（リーダー・イン・ミー）
  - ・キャリア教育の推進

- 1 健康安全に支えられた教育活動の展開
  - ・週1回「生活チェック」の実施
  - ・給食指導（食育：西部学校給食センターとの連携）を通じた望ましい食習慣の育成
  - ・感染症予防の徹底
- 2 めあての達成を重視した体力づくり
  - ・運動身体づくりプログラムの実施
  - ・実態に合わせた個人目標の設定
  - ・学習カードや自分手帳の活用
  - ・週2回5分間の業間運動の実施

- 1 「わかる授業」の実践
  - ・「授業スタンダード」の活用・指導の充実
  - ・各種調査による実態把握と個に応じた指導の充実
  - ・読解力（リーディング・スキル）・表現力の向上
  - ・タブレット端末を有効活用した学習活動
- 2 学習サイクルの確立
  - ・家庭学習の習慣化
  - ・読書活動の推進

□達成基準

- 学校評価で、進んであいさつすることのできる児童  
昨年度以上を目指します。
- Q-Uテスト、学校生活振り返りカードなどで、昨年度以上を目指します。

- 学校評価で、昨年度以上を目指します。
- 新体力テストの結果で全国平均以上を目指します。

- 活用力育成シート目標正答率 80%  
○ 読書冊数 低学年 80 冊 中学年 60 冊  
高学年 40 冊 をを目指します。

地域の方々の協力

- 教師と保護者、地域が協力して児童の良さや可能性を引き出し、伸ばしていきます。
  - ・学校、学年、保健だより等を発行するとともに、ホームページのブログを随時更新して、「佐倉小の今」を伝えます。
  - ・学校評価を実施し、公表します。
  - ・地域と連携した人材の活用を通して、地域に根ざした教育活動を実践します。
- 保護者との連携を密にして、学校と家庭が一体となって教育を推進します。
- 西信中学校区幼・保・小・中連接推進事業を推進します。
  - ・西信中学校区内の小中学校及び幼稚園等との交流を深め、中一ギャップ・小一プロブレムの解消に努めます。

保護者との共通理解と協働

関係機関・近隣校園との連携